



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No. 9 令和6年8月26日 校長 松本 成浩

もう始まってしまった・・・

このように感じている子供たちが多いと思います。いいえ、子供たちばかりではありません…。7月20日からの夏休みが、あっという間に終わり、2学期がスタートしました。楽しい時間が過ぎるのは早いですが、夏にしかできないことをしたり、めったに会えない親戚の方と一緒に過ごしたりと、思い出に残る出来事もたくさんあったことと思います。気持ちを切り替え、楽しかった思い出をエネルギーにして、一番長い学期である2学期に臨んでほしいと思います。2学期は、運動会や修学旅行・遠足など、みんなが楽しみにしている行事が多くありますので、「心きびきび 精いっぱい」の校訓の下、自分の目標をしっかりと持って取り組ませ、充実した学期になるようにしたいと思っています。今学期も、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

5年生が黒髪少年自然の家で、一泊二日の宿泊学習を行いました。

今年の夏も一段と暑かったですが、5年生は7月24日、25日の2日間、黒髪少年自然の家で元気に宿泊学習を行いました。1日目のわんぱく大冒険やキャンドルの集いは予定通りに行えましたが、2日目のウォークラリーは、熱中症予防のため敷地内での活動に変更して行いました。特に、最近の子供たちは物に恵まれた生活をしているので、自然体験を中心とした宿泊学習は意義が大きいと考えています。自然の家でよく言われる「我慢との出会い」です。また、教室や学校の中とは違った力を発揮する子もいます。新たな一面に気付かされるのも、宿泊学習ならではの楽しみです。一人ではできないことでも友達と力を合わせたらできる、みんなと一緒にだからきつても我慢できる、みんなと一緒にだからこそ笑い合える、そんな素敵な体験ができた2日間だったと思います。このような経験を積み重ね、人間性豊かな人になってほしいと思います。



洞窟で、何かを祈る子供たち



巨大岩の大きさを測っています

詐欺の被害に遭わないための講話を聞きながら・・・

駐在所の上田さんから、職員への研修講話ということで、お話をいただきました。最近話題になっている SNS を使った特殊詐欺などについて、その手口や佐賀県内での被害の実態などを説明していただきました。SNS でのやり取りでは、相手の年齢や性別などはいくらでもごまかしがききますので、大人だけの問題ではなく、いずれ子供たちが巻き込まれる事例も出てくるのではと感じました。実際に、被害者としてではなく、闇バイトとして加害者側として詐欺事件に関係する中・高生がいるとのことで、社会全体で考えるべき事態になっていると感じました。